



語り部ガイドツアーデ

南二陸町 震災を学ぶ

南三陸町は東日本大震災で得た教訓などを後世に伝える「語り部ガイド」による学びのプログラムを行っている。

所でガイドと合流。室内でスライドと語り部ガイドによる講話（60分）の後、バスに乗りして浸水エリアの視察（60分）の全体で約2時間。さんざん商店街での買い物が組まれたオプションもあ

る。最少催行人数は10人（最大120人）。料金はバス1台（20人まで）2万円（税別）。20人以上の場合は追加で1人1千円。このほか講話のみ1万5千円、バスのみ1台（20人まで）1万円もあ

陸の今を感じてもらおう。
南三陸ボータルセンター
に集合し、ガイドと会流。
ここで震災写真展を見
学、その後、町内の街歩
きをしながらガイドの話
に耳を傾ける。コースは
高台から志津川を俯瞰す

語り部バスを
毎日運行
南三陸ホテル観洋
ス(予約制)を毎朝運
行している。

希望者は前日の午後9時までにフロントで申し込む。また、宿泊前の事前申し込みは電話で受付ける。

南三陸ホテル観洋は
東日本大震災の記憶を風
化させないように、ス
タッフがバスに同乗し、
町を案内する「語り部バ

料金は中学生以上500円、小学生以下250円で、防災庁会場などを約11時間かけて回り、ホテルに戻る。

南三陸キラキラ丼

南三陸町はウニやイクラ、ホタテなどいわゆるA級の海の幸が豊富に水揚げされる。また、キノコや山菜など山の幸もA級のものが採れる。

そこで地元・志津川の旅館・ホテル、飲食店ではこれらを使用した丼を「南三陸キラキラ丼」として売り出している。丼は季節により「キラキラいくら丼」「キラキラ春つけ丼」「キラキラうに丼」「キラキラ秋旨丼」に分け、参画施設ごとにさまざま趣向を凝らした一品を提供する。



る。開始時間は利用者の
都合に合わせるが実施可
能時間は午前8時30分—
午後5時。

る「高台コース」や「東方向コース」など7つ。
最少催行人数は1人（最大5人）。料金は5人の場合1人2千円（税込）。

（同）、3人の場合同2500円（同）、2人の場合同3500円（同）、1人の場合7千円（同）。
実施可能時間は午前9時
～午後5時。